



鈴木こうち 相模原市議会議員

所属政党 無所属

プロフィール

1989年(平成元年) 12月11日生まれ 26歳(現在)

【学歴】

豊泉幼稚園、相模台小学校、相模台中学校
県立上鶴間高校、和泉福祉専門学校
東海大学健康科学部社会福祉科
中央大学大学院公共政策研究科(公共政策修士)卒業
※東海大学に通いながら日本社会事業大学博士課程のゼミにも参加
※大学時代に国際会議にスタッフとして参加
※大学院時代に朝日新聞の全国版コラムに掲載

【職歴】

デイサービス ユース(相模原市南区内)
重度障害者心身私設 相模緑風園(相模原市南区内)
神奈川県議会議員 学生秘書
※学校も含めた四足の草鞋で活動
※介護の世界は実習も含め23歳まで5年間現場で働く

平成25年より

参議院議員 松沢成文(前神奈川県知事) 公設秘書(国家公務員)

平成27年 統一地方選挙において、完全無所属かつ全国最年少で相模原市議会議員 当選
※全国政令市において、最年少市議会議員として現在も活動中!

【地域活動】

鶴が丘自治会 顧問
二宮神社 氏子(世話人)
公益社団法人 相模原青年会議所
南方面隊第4分団1部 消防団部長
おださが実行委員会 創設メンバー
KBC バスケットボールクラブ 選手
GUT バスケットボールクラブ コーチ(中学生対象)

趣味

バスケット・野球・サイクリング・読書

政治姿勢

① 【是々非々の政治姿勢】

完全無所属だからこそできる「良いものには良い!悪いものには悪い!」とはっきり言える政治家を目指しております。政党はもとより、無所属だとしても、企業や団体などから支援してもらっていない人はほとんどいません。その中で、最初の選挙から完全無所属を貫いたからこそできることがあります。是々非々の姿勢を大切にしております。

② 【現地現場主義】

問題、課題の原点は現場にあり、その解決策を教えてくれるのもまた現地の人や現場で関わっている人々です。政治の役割は、座学で得た知識に、現場での情報や市民の声を付加価値として加え、政策の方向性を示していくことだと考えております。

③ 【今さえ、自分さえ良ければ、良いという政治体制からの脱却】

国会内で勤務していた時から、政治家が今さえ良ければという思いで、選挙のためのバラまき政策や、自分が応援されている既得権だけは保護している等が長年続いてきたことにより、現在の未曾有の借金、経済低迷、社会保障の崩壊に繋がっていると考えております。その古い体制から脱却をし、将来のためにも責任を持ち、今やなければならぬことを全力で取り組みます。

インターンシップ内容

活動日数	週2日以上
受け入れ人数	4人
一緒に活動するインターン生に望むこと	現地現場と一緒に赴き、何事にも情熱をもって取り組んでくれる学生
議会・事務所の最寄り駅	議会：JR相模原駅 事務所：小田急相模原駅

受け入れ条件

交通費支給	△	「ちょっとのぞきたい」OK	◎
食費支給	×	政治の知識不要	◎
近隣の方歓迎	◎	PC使える方歓迎	◎
政治家志望歓迎	◎		

(備考：交通費は、1人につき上限1万円までとします。)

高校生	大学生	大学院生	社会人	留学生
○	◎	◎	◎	△

○...受け入れ可 ×...受け入れ不可 △...どちらともいえない、場合による

(備考・条件)

※高校生は、夜間の会合に欠席していただくこともあります。

※留学生は、日本語での意思疎通が可能な方)

経験できること

議会傍聴	◎
実地調査・視察	◎
議会質問作成	◎

(備考：実地・文献・統計調査等を基に作成される、政策立案のプロセスや議会での質問作成などに共に関わっていただきます。)

会合・勉強会・イベント参加	◎	事務（名簿整理・お茶くみ・電話対応等）	×
後援者まわり	○	政党パーティ参加	○
陳情処理	△	他議員との交流	◎
広報物作成	◎	飲み会等の交流	◎
広報物ポスティング	◎	街頭演説・チラシ配り	◎

○...はい ×...いいえ △...どちらともいえない、場合による

（備考：①陳情処理については、最初から最後まで全てを1人で処理することは厳しいですが、その場に同席すること、共に処理方法について考える場は設けます。②名簿入力や電話対応等の単純な事務作業については、当インターンでは、実施致しません。その分の時間を現地に赴いて肌で感じていただきます。）

インターン中の主な行事・スケジュール

- ・週1回の政策勉強会（ディスカッションや討論会）
- ・活動日は、駅立ち、辻立ち、地域回り、ポスティングを約1時間は必ずやります。
- ・最低月1回は、民間企業の方、政治関係者、キャリア官僚、地方公務員など外部の人と交流会を設け、多様な仕事の方々と意見交換してもらいます。
- ・夏祭り等を含む地域の行事、後援会主催の催し物には、積極的に参加してもらいます。
- ・最終日には、「活動報告及び政治の役割とは」「自分の将来について」「政策提言」をテーマに発表会

※政治家志望だけではなく、民間企業や公務員等を将来の仕事と考えている方にとっても、有意義な経験となるプログラムにしたいと考えております。そのため、座学だけでなく、地方公務員や国で働く官僚、経済の最前線にいる方、地域で活動している方々等と触れ合い、生の声を現地現場に赴き、感じ取って貰います。その上で、政治が果たす役割とは何かを考えていただきたいです。

その他（一言、コメントなど）

25歳の初出馬時に誓った決意表明です。共感してもらえる方、大歓迎です！

【決意表明】

日本社会の現状は決していいことばかりではありません。財政の逼迫、不景気による高い自殺率、少子高齢化に伴う先が見えない社会保障制度など、、、。挙げ始めたらきりがありません。高度経済成長の体質から脱却できずにいる現在の状況はますます厳しくなるばかりです。

このような状況を打開するために必要なことは、我々若い世代が先人達を見習い、リスクを恐れず、社会のため夢に向かって「挑戦」することだと確信しています。

戦後の日本経済を支えてこられたトヨタグループの創設者である豊田佐吉氏、松下電器の松下幸之助氏など、一から創業し、挑戦し続けた結果、今では世界をリードする企業となりました。

私は政治家の家系でもなければ、選挙で必要とされる地盤・看板・鞆もすべて持っていません。それでも今持っている財産を全て注ぎ込み、尊敬する政治家の下を離れ、「完

全無所属」「最年少」「平成生まれ」として、ふるさと相模原で挑戦することは大切なことだと考えます。

霞が関や永田町ではなく、「相模原から日本を変えていく！」その先に、これから生まれてくる子ども達が自分の夢を語り合える！そんな街にしていきたいです。改革に取り組む決意と覚悟を持ち、将来の子ども達のためにも、今高らかに新しい時代の旗を揚げよう。

【政策】簡易版

○ともに、介護の常識を変えていこう。

2050年には、約2人で1人を現役世代が支えていく時代になります。
お年寄りにも優しい制度にし、介護士が働きやすい街に変えていきます。

○ともに、子育ての環境を変えていこう。

「待機児童の解消」「地域で育てる教育体制」「病児・夜間保育の充実」によって相模原の宝である、子ども達がいきいき育つ環境に変えていきます。

○ともに、地域の経済を変えていこう。

若者からお年寄りまでが安心して働きやすい環境を整備し、
全世代が経済を支え合うことで、活力ある地域に変えていきます。